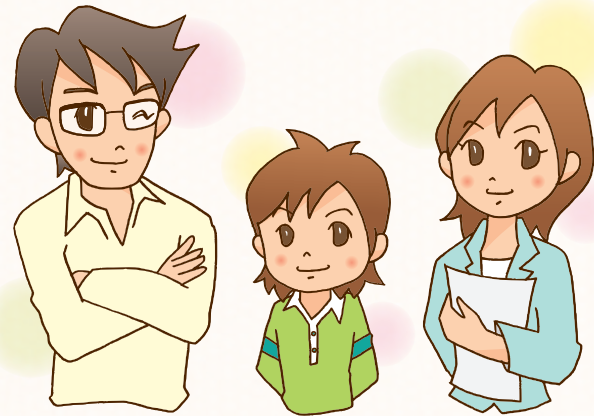


予算ってどんなもの？

》》》 予算ってどんなもの？

登場人物紹介

市役所に勤めているお父さんと、お父さんの仕事に興味を持ち始めた小学生のヤマトくんの会話。ミカサ先生も加わってわかりやすい予算書の物語が始まりました。



★ お父さん ★ ヤマト ★ ミカサ先生

予算ってなに？

1年間でどれだけのお金が入ってくるか、どんなことにお金を使うかをまとめたものだよ。

予算はなぜ必要なの？

- へえ～、市役所では色々な仕事をしているんだね。
- うん、市役所にはいろいろな仕事があって、例えば火事が起こったときに消火するのは市役所の一部である消防局の仕事だし、道路を整備するのもごみを集めるのも市役所の仕事なんだよ。そして、それだけの仕事をするのにどのくらいのお金が必要かを考えるのが予算なんだ。
- 予算？ 予算って何なの？
- んー、例えばこの家にだって予算はあるんだよ。
- そうなの？
- 電気代や携帯料金にいくら必要で、ご飯にはどれだけお金がかかって、家のローンを払ってヤマトにお小遣いをあげたらこれだけ残るから、あとは貯金っていうお金のやりくりも予算って言えるんだ。
- ふむふむ。市役所も同じことをしてるんだね。予算ってあんまり気にしてなかったけど、ぼくたちの生活にとって大事なものなんだね。

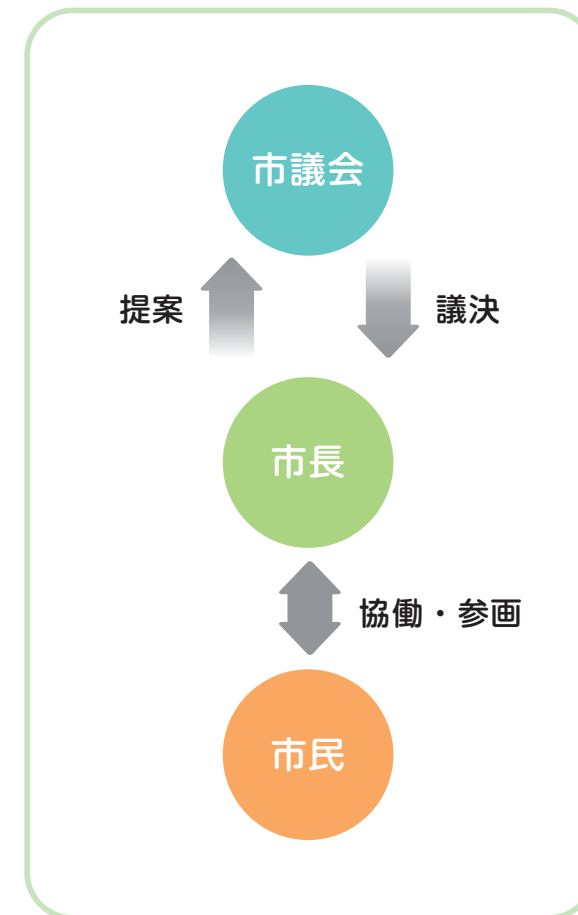
予算はどうやって決まるの？

- じゃあ予算はどうやって決めるの？
- 市役所の担当が市民のみなさんの意見や要望を聴いて、それを市長とじっくり話し合って1年間のサービスを検討するんだ。
- 市長が予算を作るの？
- 市長は1年間でどんなサービスを行うかを計画して、予算案を作るんだ。それを市議会で話し合って認められれば予算として成立する。市長も市議会も市民のみなさんの代表なので、市民と市長・市議会で予算を作る感じだね。

(きょうどう・さんかく) 協働・参画とは、市民が市長と同じ立場に立ち積極的に市役所の仕事に関わっていくことです。



予算の決め方のイメージ



次は予算が決まるまでの流れを見てみよう。

平成26年度予算ができるまで
(平成26年度当初予算編成日程概要より)

10月

平成26年度の予算の作り方のルールを決めて各課に通知します。各課はそれに従って、市民のみなさんの意見を交えながらどんな仕事にどれだけお金がいるかを計算して要求します。

11月から2月

各課から要求された予算を、市長を交えみんなて話し合い、最終的な予算案として市議会に提出します。

3月

3月の市議会で話し合われ、議決になれば予算として成立します。

- 予算を作るのに長い時間かかるんだね。
- 市役所のその年の仕事に大きく影響してくるからね。予算を作る流れは市役所のホームページに公開されてるから見てみるといいよ。

今年の予算は？

- 

今年の予算はどうなったの？
- 

今年の予算は一般会計で1,260億円、特別会計が716億円、公営企業会計が281億円だね。
- 

また知らない言葉がいっぱい出てきた！
- 

会計っていうのは、「何にどれだけお金がいるのか、どんなお金がどれだけ入ってくるのか」というお金の流れを管理するためのものだよ。一番基本となるのが「一般会計」で、後は特別な目的のために「特別会計」が作られて、市が経営する企業のために、「公営企業会計」が作られるんだ。
- 

わかったようなわからないような…とりあえずその会計ごとに予算があるんだね。それで今年の予算はせんにひゃくろくじゅうおく…あんまりピンとこないね。
- 

確かに。ヤマトのお小遣いが月2千円だから、525万年分！…まだよくわからないか。これだけ大きなお金だから長い時間をかけてみんなで考えるんだ。
- 

うんうん。
- 

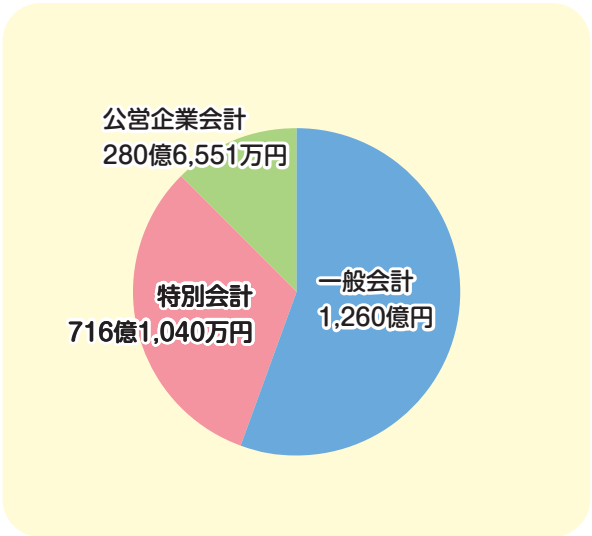
それから、今まで水道局と下水道事業が別の組織で経営していたものを、平成26年度からは一つの企業で経営することになったんだ。
- 

今まで別々だったんだ。一つになれば良くなるの？
- 

水道料金、下水道使用料の窓口がひとつになるから、市民のみなさんは便利になるよね。それにはたらく職員の経験や知識が合わさって効率的に運営できるようにするんだ。
- 

水って手を洗ったり、お風呂やトイレに使ったり、生活にぜったい必要なものだから、企業がうまくいかないと困るもんね。

平成26年度予算規模



予算が決まると

- 

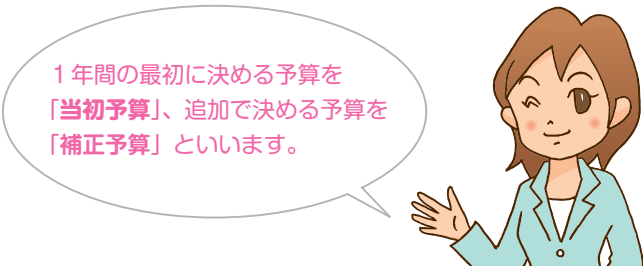
それだけみんなで考えて作った予算なら変わることはないんだよね？
- 

やっぱり予定外のことで起こるものだから、変わることはあるんだ。

- 

そんな時はどうするの？
- 

同じように予定外のことに「どれだけのお金がかかるか」、「そのお金をどうするか」を考えて、追加の予算を作るんだよ。



- 

右の表は平成25年度の一般会計での予算の動きをあらわしているよ。
- 

最初の予算からだいぶ変わってるんだね。
- 

うん。補正予算で予算額が変わった後の予算を、「現計予算」なんて言ったりもするよ。
- 

ふむふむ…あれ？3月補正予算では「△」がついてるけどこれは何？
- 

補正予算はいつも増額だけでなく、年度の終わりが近付くと最初思っていたよりも少ないお金でできた仕事なんかがでてくるから減額をするんだよ。

平成25年度予算規模

当初予算	1,234億3,846万円
5月補正予算	3,075万円
9月補正予算	7億4,169万円
10月補正予算	1億7,430万円
12月補正予算	15億2,857万円
3月補正予算	△4億4,772万円
最終予算額	1,254億6,605万円

会計

一般会計

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計

特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険などの11会計があります。

主な特別会計	予算額
国民健康保険 国民健康保険制度を運営するための会計	375億円
土地区画整理事業 JR奈良駅周辺および西大寺駅周辺の土地区画整理を行うための会計	15億3,400万円
介護保険 介護保険制度（寝たきりなどで介護が必要な高齢者等の治療や介護の費用を社会全体で支える制度）を運営するための会計	262億300万円
後期高齢者医療 後期高齢者医療制度（75歳以上の高齢者等の医療費を社会全体で支える制度）を運営するための会計	52億2,300万円

公営企業会計

市が経営する企業の会計です。水道（簡易水道）、下水道、病院事業会計があります。

一般的に市の予算額と言えば「一般会計」をさすことがほとんどです。みなさんの生活にも一番関わりの深いこの会計を次のページから詳しく見てみましょう。



支出を見てみよう

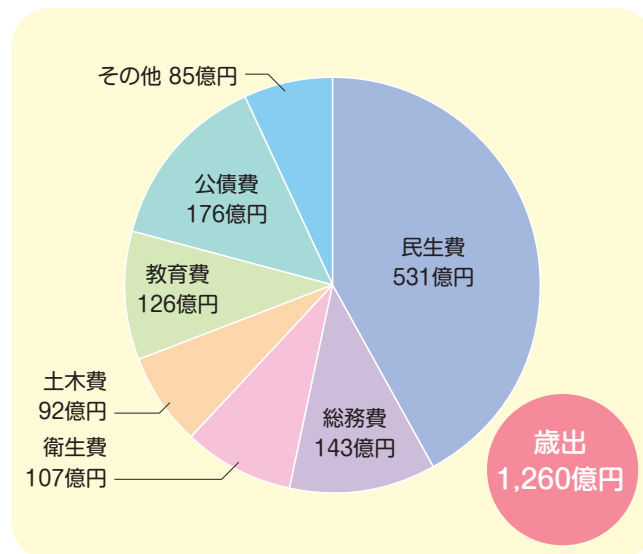
>>> 支出を見てみよう



お金の使い道ってどんなもの？

- どのことにお金を使ってるの？
 身近なところで考えると…図書館の本1冊から、ヤマトが通ってる学校を建てるお金までいろんなことに使われているよ。
 ふむふむ。
 そうやって必要なお金を足していって予算ができあがるんだよ。もちろん支出と同じだけ収入が必要になるから、いるものといらないものをしっかり判断して、無駄遣いはせずきちんと計算するんだ。
 お小遣いが足りなくなったら欲しいものも我慢するのと同じだね。
 じゃあ、平成26年度にどんなことにお金を使っているのか下のグラフを見てみよう。

目的別歳出予算の内訳



- 知らない言葉がいっぱいだなあ。
 これは「目的別歳出予算」をあらわしているよ。
 目的別？
 市役所の仕事をどんな目的の仕事なのかで予算を分けてあるんだよ。
 ふむふむ。「民生費」が一番多いんだね。



目的別歳出の主なもの

民生費

531億9,154万円

全体の40%にも及ぶ一番大きい支出です。医療に関するお金や、生活保護費、また児童手当など扶助費とよばれるお金の多くが含まれています。

衛生費

107億1,362万円

予防接種など健康管理や疾病予防などに必要なお金です。また、ごみの収集や処分なども含まれます。

土木費

91億2,834万円

道路や河川、公園などの公共施設を作ったり修理したりするためのお金です。

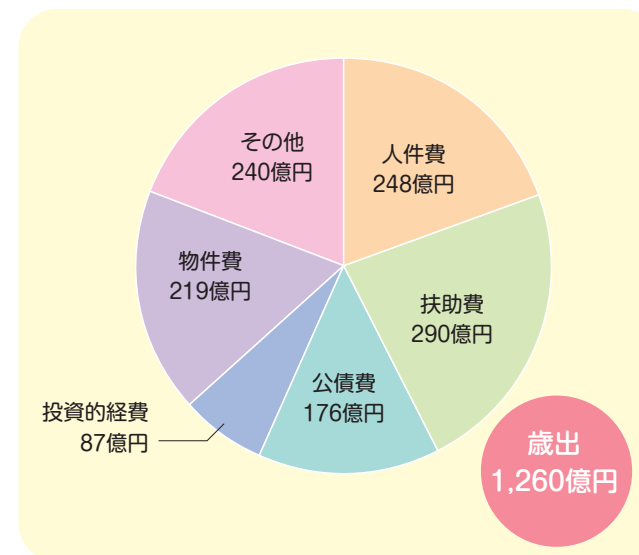
公債費

175億6,067万円

市が金融機関などから借り入れた借金（市債）の返済に必要なお金です。

- 民生費には「扶助費」が多く含まれているからね。
 ふじょひ？
 テレビとか新聞によく出てくる「生活保護費」や、「児童手当」なんかは扶助費になるんだよ。扶助費はここしばらくずっと増えていて、市役所のお財布をだいぶん圧迫している原因となっているんだ。
 あ、それはちょっと聞いたことあるかも。

性質別歳出予算の内訳



性質別歳出の主なもの

人件費

247億4,321万円

市の職員の給料や手当などを支払うためのお金です。

公債費

175億6,051万円

市が金融機関などから借り入れた借金（市債）の返済に必要なお金です。

投資的経費

86億9,431万円

道路や公園、学校などの公共施設の建設・改修や、災害復旧にかかるお金です。

扶助費

290億3,494万円

医療に関する経費や、生活保護・児童手当などの給付に必要なお金です。

物件費

219億2,989万円

光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などの支払いに必要なお金です。

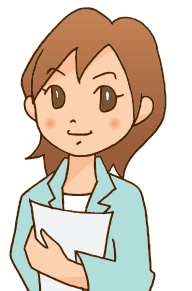
その他

240億3,714万円

各種団体に対する助成金や負担金に係る経費や、特別会計の歳入を補う繰出金などがあります。

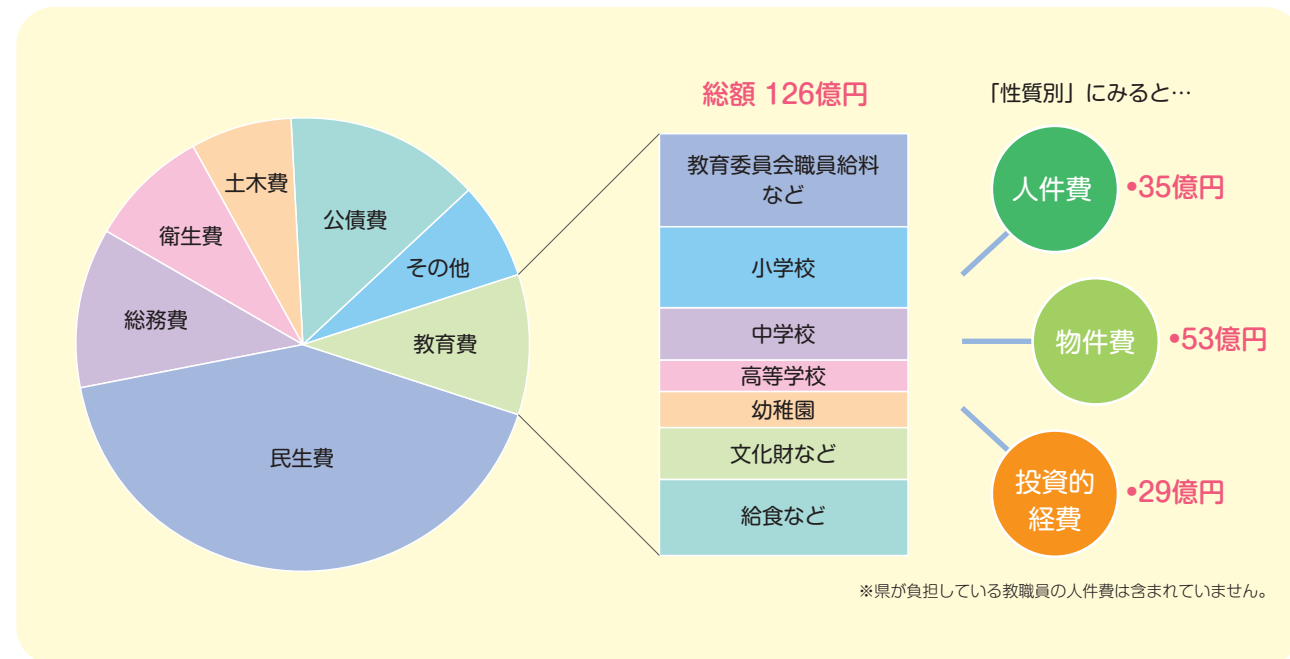
- また違う名前が出てきたね。
 これは「性質別歳出予算」をあらわしたグラフだよ。違う目的の中でも職員の給料や消耗品代など同じ性質を持っているお金があるんだ。
 なるほど。こうやって見ると扶助費がすごく多いのがよくわかるね。
 うんうん。目的別や性質別など予算を違う角度からみると、奈良市の現在の状況やどんなことに力を注いでいるかが分かりやすくなるよ。

「人件費」「扶助費」「公債費」を「義務的経費」といい、毎年必ず支出しなくてはなりません。



ヤマトに一番身近な学校の運営に必要なお金を見てみよう。目的別歳出では「教育費」という分類になるよ。

教育費の内訳



教育費は教育委員会の職員給料（人件費）や、学校を運営するための経費（物件費）が多いのが特徴だね。それと、学校を建てたり改修したりする年は投資的経費の割合が大きくなるよ。

教育費の中でもさらに目的が分かれているの？

そうだね。その中で小学校に使うお金はだいたい24億円なんだけど、これは小学生一人に1年間で14万円かかっていることになるんだよ。

14万円かぁ…それって昨年より多いの？

平成26年度は、古くなったあやめ池小学校と飛鳥小学校を改築するから昨年より多くのお金がかかるんだよ。

そっか、学校が新しいとちゃんと勉強しなきゃって気にもなるよね！

それに、ヤマトも覚えていると思うけど、平成23年3月に東日本大震災が起こって多くの人が亡くなったね。

うん。地震や津波って怖いと思った。

今度またいつ地震が起こるかわからないから、いざ起こった時のために学校の耐震化を進めているんだ。

そういう理由もあるんだね。少し安心したなあ。それでどのくらい耐震化は進んだの？

震災前の平成23年4月は57.1%だったけど、平成26年4月で82.7%まで増加したよ。

すごいね。もう少しだ！

必要なところにはしっかりお金を使う。それも市役所では大切なお仕事なんだよ。

奈良市立小・中学校等施設の耐震診断結果の詳細については、奈良市ホームページで公表しています。



お金はどこから？

学校に必要なお金は全部税金を使ってるの？

学校の場合はほとんどが税金だね。ただ、学校を建てたり修理したりするのは税金の他にお金を借りていることが多いんだよ。

お金を借りるってあまりいい感じしないけど、借りないといけないの？

もちろんお金は借りないほうがいいけど、ちょっと考え方を変わると借りた方がいいこともあるんだ。

どういふこと？

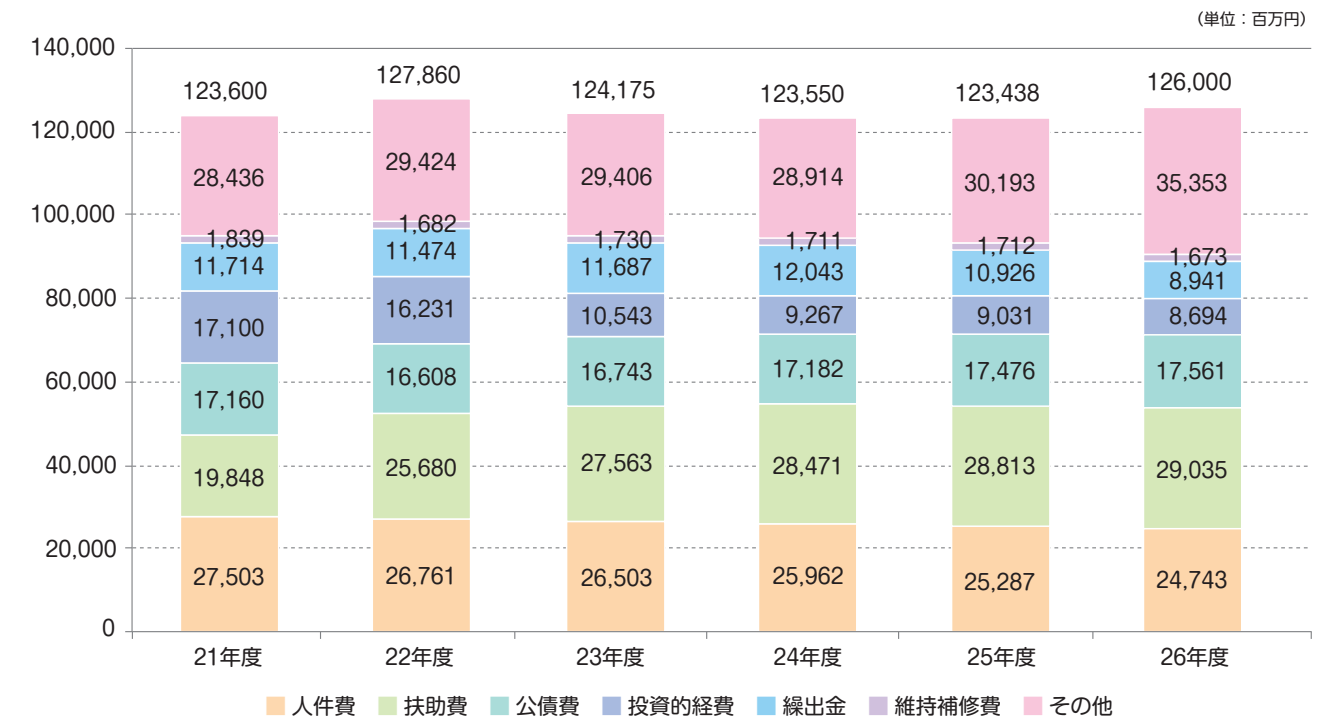
例えばさっきでてきたあやめ池小学校と飛鳥小学校の改築で言うと、その2校だけで12億4,200万円の予算があるんだけど、学校って一回建てれば何年も使えるよね。だから今後学校を使う人も一緒に必要なお金を負担しましょうっていう意味でお金を借りて何年かに分けて返していくんだよ。

確かに建てた年の人だけがお金を負担するのではおかしいね。

歳出予算の性質別推移です。増えているもの、減っているものは何でしょうか。



歳出予算の推移（性質別）



人件費は少しずつ減っているけど、扶助費や公債費が増えているせいで「義務的経費」のしめる割合は高いね。

